

# 新宿住友ビル 朝日カルチャーセンター

## ＜東誠三氏の講座のご案内＞

# リスト名品紹介

## ラ・カンパネッタ 演奏と解説



ピアニスト・東京藝術大学准教授 **東 誠三**

**【講座紹介】** リストは、多様な側面を持った芸術家でした。超人的なピアノの名手、実験と進取の精神に満ちた大作曲家、宗教音楽家、宮廷楽長、教育者、聖職者……。いずれの分野においても常人を遥かに超える能力を発揮して、後世へ多大な影響を与えています。また数多くのロマンスに彩られた生涯からも、彼の人間性への興味は尽きないでしょう。この講座では、彼の壮大な人生の前半を占める大ヴィルトゥオーゾピアニストの時代を、最も知られた作品である「ラ・カンパネッタ」を中心に俯瞰してみたいと思います。 (講師記)



**【東誠三 プロフィール】**1962年生まれ。スズキ・メソードの片岡ハルコ氏の下でピアノの基礎教育を受けた後、東京音楽大学付属高校から東京音楽大学へと進む。名教授として名高い、井口愛子をはじめ、野島稔、中島和彦の各氏に師事。1983年日本音楽コンクール優勝で注目を浴びた後、フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に留学し、J・ルヴィエ、J・C・ペヌティエ氏らに師事。日本国際、モントリオール(カナダ)、カサドシュ(アメリカ)、ポツォーリ(イタリア)など、数多くの国際コンクールに優勝・入賞し、演奏活動に入る。これまでに、ヨーロッパ、北米、中国でリサイタル、オーケストラと共演。国内で1993年日本フィル定期デビュー(ブラームス協奏曲第1番)の後、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、大阪センチュリー交響楽団、仙台フィル、神奈川フィル、山形交響楽団、九州交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢など、主要オーケストラにソリストとして招かれ、好評を博す。

1998年には、「ショパン 24の前奏曲」の演奏により、第24回ショパン協会賞を受賞。1999年仙台フィル定期演奏会では、広上淳一(指揮)とラフマニノフの協奏曲第3番を共演し、圧倒的な成功を収めた。

ソロ活動の一方、室内楽にも強い意欲を示し、東京フィルコンサートマスター、三浦章広(V1)、N響首席、藤森亮一(Vc)と結成した「ボアヴェール・トリオ」での活動をはじめ多くのソリストたちと共演し、絶妙なコラボレーションを聴かせている。また、2008年9月より、ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全曲演奏会シリーズをスタートさせている。

CDは「ベートーヴェン：悲愴&告别ソナタ、シューベルト：即興曲 Op.90」、「ラ・カンパネッタ～リスト名曲集」がセイコーエプソンから発売されており、好評を博している。また、「前橋汀子～ヴァイオリン名曲100選」(ソニーミュージック)をはじめ、共演盤も数多い。セイコーエプソンからは、ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全曲演奏会シリーズのライブ録音を、エプソン・クラシックCDコレクションとしてリリースする予定。2010年3月に発売された第1弾「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第1集～魂に刻まれた音の記憶～」(第1番～3番を収録)は、レコード芸術2010年4月号にて特選盤に選ばれた。

現在は、活発な演奏活動とともに、東京藝術大学准教授を務める他、国際スズキ・メソード音楽院教授、東京音楽大学非常勤講師として後進の指導も行っており、今後のピアノ界を担う存在の一人として期待を寄せられている。

**日 時** 6月4日 土曜日 13:00～14:30  
**受講料(税込)** 会員 3,150円 一般 3,780円 (入会不要)  
学生 1,500円  
**場 所** 新宿住友ビル7階朝日カルチャーセンター (申込みは4階受付)  
※JR新大塚駅西口徒歩8分 都営大江戸線都庁前駅上

お申し込み・お問い合わせ  
はこちらへ!

※講師の病気、受講者が一定人員に達しない場合などに、講座を延期または中止することがあります。  
※お申し込みの際にご記入いただく皆様の個人情報は、受講連絡をはじめ当社からの各種お知らせ、講座企画の内部資料として使わせていただきます。



朝日カルチャーセンター  
朝日JTB・交流文化塾

新宿

〒163-0204 東京都新宿区西新宿2-6-1  
新宿住友ビル内 私書箱22号  
tel 03-3344-1945 (教養直通)  
<http://www.asahiculture.com/shinjuku>